

東京都立南多摩中等教育学校 英語科 令和3年度 Can-Doリスト

学年・技能I		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
気持ち・習慣等	英語学習に対し前向きな気持ちで取り組める	英語を使って物事を達成した時に喜びを感じられる	海外研修旅行に向け、目的意識をもって英語学習ができる	海外研修旅行に向け、目的意識をもって英語学習ができる	難解な試験問題等に対しても前向きに取り組むことができる	英語を道具としてとらえ、卒業後も学習を続けていこうという前向きな気持ちをもてる	
	先生の支援があれば、「毎日ノート」に自主的に取り組める	先生の支援が毎回なくても、「毎日ノート」に自主的に取り組める	先生の支援がなくても、「毎日ノート」に自主的に取り組める	分からなければ自分で調べたり仲間や先生に聞いて解決できる	自分なりの「英語の勉強方法」をもち、進路を見据えて日常的に学習できる	将来研究や仕事、趣味で英語が必要になった際にも自分で学習を継続、再開できる自信がもてる	
聞くこと	既習の語句・文法を用いてなされる人や物の紹介や会話を理解できる	簡単な道案内を聞いて理解することができる	電話での会話や公共施設でのアナウンス等を聞いて、内容を理解できる	自分に直接関係のある情報について使われる表現を理解できる。	知識のあるトピックについての説明や感想を理解できる	興味のある分野の動画を視聴し、概要を理解できる	
	授業に関連する指示を聞いて何をすべきか理解できる	教科書本文に関する説明を聞いて、理解できる	教科書本文のリテリングを聞いて、内容を理解できる	教科書本文に関連する内容の説明や主張を聞いて、内容を理解できる	教科書で学習したトピックについて、相手の考えを聞いて理解できる	教科書で学習したトピックについて、より長い話であっても相手の考えを聞いて理解できる	
話すこと	興味のある人物や物事について、準備したうえで5～6文でスピーチができる	興味のある人物や物事について、準備したうえで理由も含め10文程度のスピーチができる	興味のある人物や物事について、準備したうえで15文程度の聴衆を意識したスピーチができる	興味ある事柄について理由を分かりやすく示しながら準備したうえで200語程度のスピーチができる	興味ある事柄について準備したうえで300語程度の筋道だったスピーチが聴衆を意識しながらできる	社会的なトピックについて、反対意見も予想しながら筋道立てて自分の主張を1分間即興で話すことができる	
	自分の趣味や好きなスポーツについて即興で3～4文簡単に話すことができる	身近な話題について、相手と3往復程度の会話が即興でできる	相手の話す内容に応じ相づちや切り返しをしたり、分からないことを聞き返しながら5往復程度の会話が即興でできる	身近な話題や個人的に関心のある話題について楽しみながら情報交換ができる。	日本語の新聞記事等を読み、自分の感想や意見を理由も含め相手とやり取りすることができる	準備したうえで、社会的なトピックについてディベートをすることができる	
読むこと	簡単な英語の標識や絵本を読み、内容が理解できる	簡単なメールや説明文を、辞書を多用せず理解できる	簡単な英語で書かれていれば、未知の内容を扱った文章でも、辞書を用いながら読み、概要を理解できる	広告やパンフレット等を読んで、必要な情報を探し、辞書を多用せず概要を理解できる	興味のある分野のガイドブック等実用的な本の内容が辞書を多用せず理解できる	興味のある内容であれば英字新聞やネット記事を辞書を多用せず読み、概要を理解できる	
	教科書本文レベルの会話文や物語を初見で辞書を用いずに読み、概要を理解できる	教科書本文レベルの説明文や物語を初見で辞書を多用せずに読み、概要を理解できる	教科書本文レベルの説明文や物語を辞書を多用せずに80wpm程度の速さで読み、概要を理解できる	教科書本文レベルの説明文や物語を辞書を多用せずに90wpm程度の速さで読み、概要を理解できる	教科書本文レベルの説明文や物語を辞書を多用せずに100wpm程度の速さで読み、概要を理解できる	共通テストレベルで求められる説明文や物語を辞書を多用せずに120wpm程度の速さで読み、概要を理解できる	
書くこと	自分の興味のある人物や物事について、辞書を用いて5～6文程度で紹介する文が書ける[成果発表会展示]	自分の興味のある人物や物事について、辞書を用いて10文程度で紹介する説得力ある文が書ける[成果発表会展示]	自分の興味のある人物や物事について、辞書を用いてわかりやすく読み手を引き付ける15文程度の文章が書ける[成果発表会展示]	身近な話題や個人的に関心のある話題について、100語程度の筋の通った文章が書ける。	身近なトピックについて自分の感想や意見を理由を含めて筋道だった100語程度の文章が書ける	社会的なトピックについて、反対意見も予想しながら筋道立てて自分の主張を100語程度の文章が書ける	
	3往復程度のスキット原稿を簡単な英語で作成できる	自己紹介や自分の興味あるものについて、5文程度で相手に分かりやすく書くことができる	教科書本文の内容をその内容を知らない人に向けて説明する8～10文程度の文章を書くことができる	教科書本文の要約を60語程度で書くことができる	教科書本文について要約や感想を80語程度で書くことができる	教科書本文について、その内容を知らない人に向けて分かりやすく説明する文章を書くことができる	
英語関連行事等	レシテーションコンテスト	レシテーションコンテスト	レシテーションコンテスト	スピーチコンテスト	スピーチコンテスト		
			接続テスト・クリアテストで70%の得点率に到達できる				
校外検部	GTEC	Core 平均440点(3技能) 受験者の20%以上が500点以上	Core 平均505点(3技能) 受験者の20%以上が570点以上	Basic 平均590点(3技能) 受験者の20%以上が615点以上	Advanced 平均830点(4技能) 受験者の20%以上が920点以上	Advanced 平均870点(4技能) 受験者の20%以上が1010点以上	
	英検	4級相当	3級相当	準2級相当	準2級～2級相当	2級～準1級相当	
CEFR		A1(具体的な欲求を満足させるためのよく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやりとりをすることができる。)	A1～A2(ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単に日常的な意図なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。)	A2	A2～B1(仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば主要な点を理解できる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。)	A2～B2	

- ・上段:生活や行事に関わること 下段:授業に関わること
- ・学年末時点(第6学年は卒業時)において、学年の8割の生徒が達成できることを目標とします。
- ・クリアテスト 後期課程進級に向け既習内容についての課題を確認するための試験(高校受験生向け模擬試験を利用 第3学年2学期始めに実施)
- ・wpm(words per minute) 1分間で読める語数
- ・外部試験 GTEC 1,2年生はCore(3技能・630点満点)、3年生はBasic(3技能・810点満点)、4,5年生はAdvanced(4技能・1280点満点)、を受験
- ・CEFR(Common European Framework of Reference for Languages) 欧米で幅広く導入されつつある語学のコミュニケーション能力別のレベルを示す国際標準規格